広報こしじ

第15号
新潟県三島郡
発行所　越路町役場
越路町公民館
電話来迎寺局(代)300番
印刷所　長岡市北越印刷

41年6月の人口動態集計表

住民登録人口（6月末日現在）

世帯数		2,960
人口		14,971人
内訳	男	7,265人
	女	7,706人

6月の住民移動状況

出生数		10人	死亡数		16人
内訳	男	6人	内訳	男	7人
	女	4人		女	9人
転入数		45人	転出数		53人
内訳	男	23人	内訳	男	22人
	女	22人		女	31人

今月の主要記事

△六月定例会の結果
▽夏の注意
▽たばこ消費税の概要
▽越路原開田
▽子供たちの夏休み指導
▽不動沢地区農業構造改善事業
▽学校紹介＝神谷小学校
▽献血実施状況

献血者90人も

「黄色血を追放しよう」、「血液不足のため死線をさまよう人に、愛の献血を」と、去る６月24日献血車「ゆうあい号」が役場へまいりました。皆さまのご協力を得まして、町内各事業所を始め、一般町民の方々約90人の献血者のあたたかい奉仕を得ることができました。

献血された方には、日赤から精密検査の結果が到着次第ご通知いたしますのでしばらくお待ち下さい。

無断転用の防止

知事の許可が必要

近年農地が、工場敷地を住宅敷地にどんどん転用されていますが、農地法の統制規定により県知事の転用許可のないものは絶対に転用できないことになっています。

最近県知事の許可を得ないで無断転用するものが増えておりますので、県関係機関でも厳重に取締る方針を明らかにしました。

当町も国鉄の複線工事にともない工事用の飯場や資材置場などに一時転用を必要とする場合があると思いますがすべて県知事の許可を得なければなりません。

転用を必要とする時はまず地区の農業委員に相談しましょう。

交通安全パレード

交通安全県宣言四周年

交通安全県宣言四周年を迎えた七月十日越路町交通安全協会所属の自動車・バイク四十台余りが参加して交通安全祈念の黙祷をしたのち全町パレードに移り、車も人も交通規則を守った正しい安全交通をするよう呼びかけた。

ほくらのジャングルジム

『のぼった、のぼった、ぼくは一番高いぞ』……来迎寺保育園にできたばかりのこのジャングルジムにこどもたちはおサルのように上手に、くぐったり、のぼったりしながら遊んでいた。

このジャングルジムは園児の母の会がお金をだし合い不足分は募金をして作ったもので、あったかい心ろと心ろのつなぎ合わされた貴重な贈物となった。

議会だより

六月定例町会から

町公平委員会を廃止し県人事事務組合に委託

去る六月二十七・八の両日開かれた第二回定例町議会は、国民健康保険条例の一部改正等三件の条例案他専決処分報告等が提案され何れも原案どおり可決、承認された。

おもな議案の内容

越路町国民健康保険条例の一部改正

○地方税法の一部改正により保険料の所得割算定の際の所得控除について世帯主以外の被保険者一人について「二万五千円」が「三万円」に改められたほか、被保険者数の異動があった場合の保険料の月割計算方法が明確に決められた。

越路町国民健康保険事業運営基金関係条例の一部改正

○国民健康保険事業の運営資金を融資する県下国保連合会の融資金庫に予託する金額が二十一万円であったものが二十八万円に増額されたもの。

越路町公平委員会設置条例廃止条例

○町村の公平委員会の事務を四月一日から発足した県の人事々務組合に委託し共同処理がなされることとなり町の公平委員会を廃止するための条例。

専決処分報告、昭和四十一年度越路町簡易水道事業補正予算

○飯塚・沢下条地区の簡易水道の送水管破裂にともなう緊急復旧工事を行なうため七万六千円の補正予算を専決処分したもの。

夏を楽しく

暴力・性犯や交通事故の防止

ますます増える水の犠牲者

長びいた梅雨もあけて盛夏を迎いました。夏は、水泳・登山・キャンプそしてお盆など楽しみの多い季節でもありますが、反面伝染病や食中毒、そして夏の犯罪である暴力・性犯及び水死事故などが多発する季節です。お互に充分注意して事故防止につとめましょう。

健康管理

①日本脳炎や日射病
日本脳炎や日射病をさけるには外出するとき、必ず帽子を忘れないようにしましょう。

②食中毒
食中毒の原因をさぐってみますと、魚とその加工品がトップで五十%もあると云うことです。真空包装品でも安心できないこともありますから充分注意して下さい。

③伝染病を防ぐには
赤痢や疫痢など一年を通してこの季節にもっとも多く発生しています。伝染病を防ぐにはまず手をよく洗いましょう。外出から帰ったとき、用便後など病菌の体内侵入を防ぐことが大切なわけです。また、予防注射も忘れてはなりません。役場の指示に従って、ぜひうけておきましょう。

④寄生虫の予防
夏は生野菜をたべる機会も多く、それだけ寄生虫の予防にも注意が必要です。最近良質の洗剤も出まわっているようです。これなどを利用することによって、安心してたべられ、夏の食膳をいっそう楽しいものにしてくれるでしょう。

⑤スタミナづくり
病気もさることながら、まず病気にかからない体力づくりが大切、そして暑さに負けないためのスタミナ料理を工夫して、この夏をのりきりましょう。食欲がないといってお茶づけなどはいけません。

夏の交通事故防止

暑さのため精神的ゆるみから事故が多くなります。みんなの注意で事故をなくしましょう。

①運転者に対する振舞酒、上り酒などをやめましょう。

②自転車は正しく左側一列を守り広い道路へ出る時の安全確認を励行しましょう。

③道路上の立話しと道路上の遊びはやめましょう。

水死事故の防止

水の事故が非常に多くなっています。次の事項を守って犠牲者を出さないように注意しましょう。

①水泳は決められた場所で決められた時間に泳ぎましょう。

③少しでも身体の具合の悪い時は泳がないようにしましょう。

③必ず監視員の注意を守って泳ぎましょう。

夏の犯罪の予防

各部落とも防犯灯を増設してたいへん町内が明るくなりました。次の事項に注意して暴力犯罪や性犯罪などを防止しましょう。

①女性の夜の一人歩きはやめましょう。

②甘い誘いかけにうっかりのらないようにしましょう。

③盆おどりや夕すずみなどに出るときはあまり遅くまでいないように、また家族や友達とあまりはなればなれにならないように。

④海やキャンプではチンピラなどにいんねんをつけられるような素振りをつつしみましょう。

⑤万一被害にかかったらすぐ駐在所へ届けましょう。

つづける貯蓄にゆるがぬ家計

第3日曜は
家庭の日

みんなの広場

投書欄

問　夏休みに中学生をアルバイトに使ってみたいと思いますがいかがでしょうか

（来迎寺　商店主）

答　労働者として児童を使用される方は、労働基準法では満15才に満たないものは原則として使用することを禁止していますが、児童の健康と福祉に有害でなくかつ、軽易な労働については労働基準監督署長の許可を受けた場合に限り満12才以上の児童は使用して良いことになっています。

近年労働力不足等により中学生のアルバイト等児童の使用が多くみられますが許可を受けずに使用しますと労働基準法により処罰されることになりますので使用される場合またはすでに使用している所で許可を受けていない所は早急に長岡市今朝白町
長岡労働基準監督署
にご相談下さい。なお許可手続の用紙が変りましたので今まで許可を受けている所でも今後申請される場合は注意して下さい。

おしらせ

■健康診断実施

レントゲン撮影、ツ反検査等健康診断を実施致しますのでおいで下さい。

健康診断実施日

	会場	
	午前9時半〜11時半	午後1時半〜3時半
8月2日	なし	東谷小学校
8月3日	なし	千塚中学校
8月8日	岩野区事務所	不動沢公民館
8月9日	釜ケ島区事務所	岩田公民館

■新潟県の木をえらぼう

新潟県の木をえらび、その木を育て、緑のニイガタを実現するために「新潟県の木をえらぼう運動」を行っています。投票の方法は次のとおりです。

(1)候補の木は三種
県の木選定審査委員会で県を代表するにふさわしい次の三つの候補をえらびました。
マツ、ユキツバキ、シダレヤナギ。

(2)投票は官製はがきに、最もふさわしいと思うもの一つを選んで記入し（投票者の住所、氏名、年令も記入）
新潟市学校町
県庁文書広報課内「新潟県の木をえらぼう」係あて。

(3)締切は四十一年八月二十五日まで

■個人事業税第一期納期

八月は個人事業税第一期分の納期です。

納税通知書は八月中旬に配付されますので、八月三十一日の納期限までに納めて下さい。

納税についてのご相談は納期限までにお申し出下さい。

■三拍子揃った郵便書簡

郵便書簡は、さらさらと書いて折りたためば、そのまま出せる便利な手紙、封筒、便せん、切手の三拍子がそろっていて、手紙の最低料金と同じ十五円です。

通信文は、はがきの約四倍分も書ける。一センチ幅の罫が引いてあって書きやすい。中へは、拡大サイズの写真なら二枚入れても大丈夫。ただしたくさん入れ過ぎて郵便書簡ともの目方が十グラムを超えると定形外料金の二十五円かかるからご注意を。

■手紙に金を入れると大変

手紙の中に現金を入れて出すと、今までなら差出人に戻すだけだったが、こんどは、差出人に戻すだけでなく、戻されたうえ書留料の二倍百二十円を徴収されることになった。

現金を送るときは、補償制度が完備した「現金書留」でどうぞ。

郵便局

「たばこはどこで買おう」

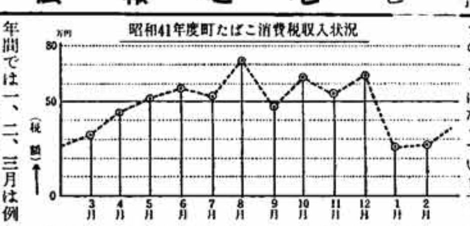
町内で買ったら六百万円得

皆さんが毎日喫う〝たばこ〟の量は一日、一人平均約二十本と言われています。

そのたばこ一本で町へ税金（市町村たばこ消費税と呼ばれている間接税）が、四十四銭づつ日本専売公社から入ってきます。

そしてその年間総額は、昨年度は五百九十五万七千円でした。これを月別ではどれ位かを見ると次のグラフのようになっています。

昭和41年度町たばこ消費税収入状況



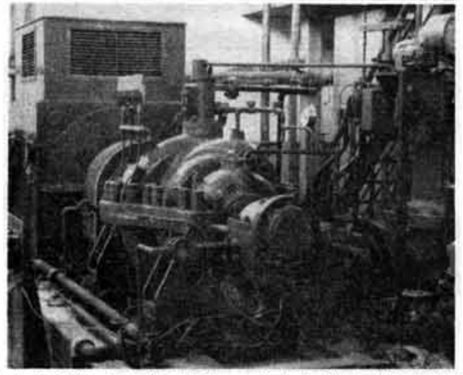
年間では一、二、三月は例年他の月に比べ約半分の消費にとどまっていることがわかります。これは出稼ぎ者がこの季節に大勢いるためで、この外にも最近は町外へいろいろの職を求めて通勤する人々が大変増えておりますので、これ等の人々が通勤先、出稼ぎ先で買われる量を推定すると、およそ町民の全消費量の三十%位いになると思われます。

そこでその三十%を全量町内の小売店で買って頂くと更に皆さんの懐を痛めず二百五十五万円のたばこ消費税が町へ入って来ることになりますので、町民はこの貴重な財源を無意に見逃がすことなく、お互いに愛町の精神をもってたばこはできるだけ町内の販売店で買うよう心がけましょう。

越路原の高台に緑の田

八十七ヘクタール植付終る

共同作業による田植



揚水ポンプ

昭和三十九年の秋に起工以来着々と進められていた越路原総合開発事業は県営揚水機工事と開田事業の一部が完成し去る六月上旬からこの高台に待望の揚水が開始され、関係部落民の一カ月余りに及ぶ共同作業で八十七ヘクタールが見事な青田となり真夏の太陽をいっぱいに受けて順調な生育をみせている。

この開発事業は、町の西部渋海川に沿った標高百九十五メートルの台地通称大見原に渋海川の水をおし上げて約三百三十ヘクタールの農地を造成しようとするもので県営揚排水事業に二億五千万円、団体営農地造成事業に一億五千万円の経費を投じて四十三年度完成をめざしている。

今回完成した主揚水機場は、荒瀬神社西側の渋海川右岸に設けられ、鉄筋コンクリートの建物の中には九百馬力の揚水機二台が設置され毎秒〇・六立方メートルの水量を一挙に百五十二メートルもおし上げる二段ボリュートポンプ装置であって、全国的にも珍らしい高揚程設備としてその成果が高く評価されている。

どうすごす

子供たちの夏休み

夏休みに入ったが、夏休みには遊ぶ予定もあれば、勉強の計画もあり、子供たちはめいめい今年こそはと期待をもっていたことでしょう。

まず夏休みは計画性あるものにしたい。自分で計画を立てて子供会をやったり、学習会を開いたり、ラジオ体操の会を責任をもってやるなど自主性を伸ばしてもらいたい。

中学生はやはり忙がしい休みとなることが多い。夏休みになると生活が不規則になり、進学を前にした子供は補習授業や補充教室などで夏休みが休みでなくなるということにもなる。

ふだんは学校から帰ってくるとテレビを見てそのあとは勉強であるから、この夏休みには本を読むようにして欲しい、また家族で夜一時間でもよいから本を読むようにしてはどうだろう。そして家族が顔をそろえて談らんの時間をぜひ持ちたい。

夏休みにちょっと心配されることは、子供たちの非行化である。夜は六時ころまでには必らず帰宅させるようにしましょう。

高校生等はアルバイトをするが、この休み中のアルバイトをする場合は、やはり仕事を選ぶことが大切と思う。客商売みたいなものはあまりかんしんしません

アルバイトは決してマイナスではないが、なるべく早い期会にやめた方がよい。

夏休みはやはり夏を楽しむべきで家族旅行なども計画されるとよいものです。

一方子供たちの旅行も若い感覚で景色を人物を目や耳だけでなく身体で受けとめるから良い思い出となります。この場合、行先や帰えりの時間を厳重に言渡すべきでしょう。親たちも簡単なキャンプや料理のまねごとをさせたり、幻灯会を開いたりして夏を楽しめるように心がけたいものです。

不動沢地区農業構造改善事業

区画整理・農道・桑園造成などを

昭和四十年度より三カ年計画で養蚕を基幹作物とした農業構造改善事業の実施に踏切った不動沢地区では第一年度事業を関係者一同の一致協力によって見事完了しました。

事業計画の概要は養蚕を基幹産業とし、あらゆる事業を総合的に組合せた農業基盤を造ることにあります。

第一年度としては圃場整備（区画整理）事業、一般農道事業、集団桑園造成改良事業、トラクター導入と合せて三千三百万円の事業を実施しました。

現在まで人の肩等により農作物の運搬収穫を実施していたものを機械化により、すべての作業を合理的に実施する基礎が確立したわけです。尚桑園の集団化により事業完成後は十アール当り百十二キロの繭が生産される（現在十アール当り五十六キロ）予定です。

昭和四十一年度は桑園造成改良事業が三地区に実施されます。関係農家の努力と将来の成果を期待しましょう。

× ×

飯塚児童館起工式

五百万円の建設費で

恵まれないへき地の子供たちの健全な育成の場にと地元民の切望がかなって岩塚駅前に建設の運びとなった飯塚児童館は、去る七月四日、関係者多数の参列のもとに起工式が行なわれた。

収容児童は六十人、敷地から遊具までとなると約五百万円の建設費で、完成は八月末日の見込みです。

交通安全旗授与

事故絶滅の願をこめて

県では、交通安全県宣言四周年を記念して、最近益々増加する交通事故に対処して一層強力にこの運動を推進するよう県下全市町村に「交通安全旗」を贈ることになり、去る七月十二日役場でその授与式が行なわれた。

白地に緑のマーク「世界の願い交通安全」と銘記された交通安全旗と亘県知事のメッセージが県知事代理から越路町長に贈られた。

交通安全旗

学校紹介

神谷小学校

来迎寺駅を左りに折れ、有料道路を右に見て農協ガソリンスタンド前を通って踏切を渡る。田んぼの中を一キロ半ほど行くと神谷部落に出る。

部落の中ほどに神谷小学校がある。古いこの校舎は落ち着きはらった感じだが県道沿いに人家と森に囲まれ通風採光は充分でなく、自動車、オートバイ等の騒音とほこりに悩まされているようだ。

この学校の歴史は当町では一番古く、創立九十四年を数え、古い歴史と伝統を持つ小さな名門校とでも言いたい。当時旧来迎寺村はもとより、石津、片貝、岩塚にも塚山にも学校がなかったころできた学校教育の発祥地である。

明治四年近村（浦・神谷中之島等）の有志が浦慈光寺内に学舎を開いたが、就学者が多く規模を大きくする必要を感じ、明治六年宮川外新田地内（今の神谷）に校舎を建て、小学校外新田校と称した。これが神谷小学校の歴史の始まりである。以後、明治十三年浦村が分離し一校を持ち、明治十六年来迎寺、西野、岩野などが分離して各校を持った。明治四十二年今の校舎を新築し、大正十年増築を行い、昭和八年屋内運動場を増築し現在に至っている。

部落の中で学校は一家の茶の間的存在で、何人でも相談しよう、何んでもわしらもやろうと積極的にやっていることは誠にほほえましい。

複式学級（二学年が一つの教室で学習）が今年より解消されたが、それでも少人数のためこどもたちがひっこみじあんにならないか、競争心に乏しくはないかなどと親の心配をよそにすくすくと成長しており、小家族のよさと言おうか、個別指導がゆきとどいているためか、全校児童会でも、一年生もはきはきと発言しており、また一年生の意見を取りあげて真剣に討議するなど、発言の機会に恵まれているため、むしろ大きな学校のこどもより活発なこどもとなろう。

学習指導においても、他校にはあまりみられない。市販のテスト用紙を用いてすでに七年余り、読む、書く、作るの三つを中心に継続して実施しており、比較検討が実に細かくされ、一人一人のこどもの成長の過程が示され、学年の引き継ぎもこのテストを中心にしており、学期ごとの成績検討をするなど、間を入れず指導に当るから、こんなにまでゆきとどいた個別教育を受けることどもたちはしあわせである。

スポーツテストを年二回全校で実施し、走、投、跳の記録会をおこない、体力気力造りにポイントを置いて『本気でやる気』を持つ子を目標にしている、お金や賞やただ人に勝つだけではない、これから勉強をして行くにも、人間として成長して行くうえにも本気でやる気力をつけることが大切であろう。

校内で目立ったことは、ピアノもテレビも時計もほとんど寄贈品であることである。中には東京のS氏などは昭和三十八年一月から毎月千円以上のお金を今も送り続けている方があった。学校ではこのお金で『ふたば文庫』を作って伝記ものを中心に図書を揃えていた。

学校運営においては、まず不便であること。暗い、せまい、たりない。教室が五つしかないため二階の教室をベニヤで仕切って二つにして使っていた。学校ではすべて学校統合を前提にいつ統合しても使える備品などを買い整いているとのことである。歴史は繰り返えされるというが、外新田校が分散してまた統合へ迎うこの時代の推移は宿命的なものさえ感じられる。

この学校の教育目標は『至誠』である。第一に「しっかりした学習」一生県命にやってやれるようになることであり、事に当りやりとげずにはおかぬ根性をもつことである。第二に「このましい身だしなみ」ことばづかい、おこない、誰がみてもいいなあと思うように。第三に「すこやかなこども」元気で明るくのびのびとした子。と目標に向って努力している。

最後に世の中のためにつくす人となるような心の大きな人間を造りたいと結ばれた。

（長藤校長談）

弥彦神社　三年　山本一之

授業中の六年生

児童数（昭和四十一年七月十八日現在）

学年	児童数	学級数
一年	一二	一
二年	一五	一
三年	一〇	一
四年	一三	一
五年	一八	一
六年	一四	一
計	八二	六

教員数　七人
用務員　一人
給食婦　一人

△次は岩塚小学校を紹介します。

× ×